

チドメグサ

Hydrocotyle sibthorpioides

種名



分類	被子植物双子葉植物綱セリ科	俗称		生活型	多年草
分布	北海道、本州、四国、九州、沖縄、小笠原				
形態	茎は地上を這い、よく分枝する。葉は腎臓状円形、径1～1.5cm、浅く5～7裂し、裂片は半円形で少数の低い鋸歯がある。表面は光沢があり、基部の湾入部は接近している。				
類似種					
生息場所	日陰の少ししめり気がある道ばた、庭の隅などに生息する。				
繁殖	花期は6～10月。葉腋に長さ5～12mmの短い花柄を1個ずつのばし、先に3～10個の淡緑色の花を散形花序につける。				
他生物との関係					
配慮のポイント					

引用文献:『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物 I 双子葉植物』を改変